

# 金沢市従労NEWS

組合設立:1946年 組合本部所在地:〒921-8026 石川県金沢市糸田新町1-30

## 団結 第79回 定期大会

### 今年もYouTubeで生配信!!



大会議長は馬場 潤さん!!

第79回定期大会は2024年3月9日(土曜)に例年どおり、会場は西部管理センター(2階職員控室)において、朝9時より開会されました。例年同様に、感染対策(マスク着用・YouTube配信等)を徹底しながら、参加される代議員の方々に御協力を頂く形式で「通常開催」にて執り行われました。\* YouTube配信は「市従労組合員」および「関係団体」等の希望者のみ限定配信。  
2023年度一般経過報告ならびに2024年度運動方針・会計(決算)報告等について、執行部より詳細の説明および提案をさせていただき、質疑を交えて真摯な討議によって大会は進行され、決定した方針に基づき今後の活動に繋がっていきたく考えています。なお、今年度も来賓等は祝辞(祝電)の紹介だけとさせていただきます。

議長団選出では、馬場 潤代議員に議長を務めて頂き、大会冒頭では1月1日に起きました「能登半島地震」による甚大な被害が多くの人命を奪い、津波・土砂崩れ・地割れ・液状化現象等によって、主要道路や鉄道はもとより生活に欠かせない電気・ガス・水道等、何よりも多くの家屋が倒壊する事態となっており、避難所生活を強いられながらの「厳しい北陸の冬」を過ごす被災者達に対し、災害支援を我々組合員も含め総出で、この危機的な状況を乗り切ろうと日々奮闘を続けている最中であることにも触れています。

昨今の組合活動については、Web会議(リモート会議)の導入も含め、効率(効果)的な執行体制の維持に努めながら市従労HPの活用(組合情報発信:市従労NEWS発行等)、本定期大会においてもYouTube配信により「全員参加型」での大会開催ができたことは、節目となる来年の第80回大会にも弾みとなります。

市従労は、これまで「退職者不補充」により組合員数の減少が続いているなか、人員・勤務環境・各種手当・ボランティア活動…様々な労働条件の課題へ奔走しながら、都市清掃や自治労と連携して組織運営の舵を切って進めて参りましたが、この2024年度は「具体的な行動を起こす!!」スタート地点と改めて捉え直し、ここから3年間で組織再生のための道筋をつけることを全体の共通認識とさせていただきます。

各職場における組合員数の減少に伴う「組織力低下」「運動(活動)停滞」を招かないためにも、これまで市従労の発展に尽力し多大なる功績を積み上げた坂本 厚志市従労退職者会事務局長さんに、次世代へ繋げる執行体制の構築のための陣頭指揮をとって頂き、更なる金沢市従労の全体の発展に向け、力強く邁進されることを期待しています。



特・副執行委員長の坂本 厚志さん!!

あらゆる「角度」から議論して、具体化しながら「皆んな」で共に実践して行きましょう!!

重要 Point 能登地震被災地に一刻も早い復旧に向け全力支援!!

## 県本部専従役員(派遣):任期2年が始動!!

日頃より市従労運動に対し、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

本年度より2年間「自治労石川県本部」で専従組織部長に就任することとなりました。

合わせて、組合員の皆様及び所属の東部管理センターの職場のご理解をいただきましたことに心より感謝申し上げます。



さて、労働組合の活動を推進するにあたっては、当然のことながら執行部と組合員の皆さんの“情報の共有化”ということが、まず図られなければなりません。

また、今日のように取り巻く環境が大きく変化する状況下において、私たちは情報というものに関して絶えず敏感でなければなりませんし、様々な分野における情報収集活動を怠ってはなりません。

これまで私たち市従労は、執行部と組合員の皆さんが共通した認識に立った上で活動を展開できるよう、諸会議や機関紙等を通じて積極的な情報提供に努めてきました。

加えて、組合員の皆さんの意見・要望を活動に十分反映させるため、各職場役員を中心とした情報のボトムアップにも努力を傾けてまいりました。

ただ今日のような内外の急激な変化に対応するためには、旧来型の情報交換のシステムだけでは十分な情報の共有ができず、結果として組合活動の停滞を招くことにもなりかねません。

そこで組合員の皆さんに対して“より迅速な情報提供”をするため、また組合員の皆さんと“より緊密なコミュニケーション”を図っていくことを目的として、『市従労ホームページ』や『市従労公式 LINE』を開設しています。

市従労執行部の考えとしては、顔と顔を合わせての話し合い(情報交換)の場がいちばん重要であることは申し上げるまでもありませんが、それを補完する手段として当ホームページをご活用いただければ幸いです。

最後になりますが、労働組合の原点は「弱い者たちが弱い者として連帯する」ことにあり、立場の弱い人たちとしっかりと連帯した運動を展開していくことです。

そのために、私たちは、今何が重要で、どの取り組みを優先させるのか、各職場・地域の声を受け止め、組織一体となって運動を進めていきたいと考えていますので、今後ともご理解の程、よろしくお願いいたします。

金沢市従業員労働組合 書記長 坂下 英之



